

AMCoR

Asahikawa Medical University Repository <http://amcor.asahikawa-med.ac.jp/>

看護研究集録（2014.12）平成25年度:86.

全人工股関節置換術患者の退院支援におけるA病院看護師の課題～
チーム医療に焦点を当てて～

清水 直人, 原谷 香織, 佐藤 菜穂美, 井戸川 みどり

全人工股関節置換術患者の退院支援における A 病院看護師の課題 ～チーム医療に焦点を当てて～

A hospital nurse's subject in a total hip arthroplasty patient's leaving hospital support ～ Focus on team medical treatment ～

旭川医科大学病院 8 階西ナーステーション ○清水 直人、原谷 香織、佐藤菜穂美、井戸川みどり

I. 目的

A 病院では、全人工股関節置換術（以下 THA とする）患者に対して他職種からなるチームで介入しているが、退院支援の遅れや指導に差が見られる。チームで患者に関わるうえで、A 病院看護師が感じている THA 患者の退院支援の現状について明らかにし、課題を検討した。

II. 方法

対象は A 病院に勤務する看護師 8 名。調査方法は退院支援の現状について独自の質問を作成し、半構成面接を行った。データは逐語録から退院支援におけるチームでの問題を抽出・コード化し、共通性や類似性を検討しながらサブカテゴリー、カテゴリー化した。

III. 結果

看護師経験年数は平均 5.6 年であった。分析の結果、41 コード、13 サブカテゴリー、4 カテゴリーが抽出された。カテゴリーは【情報共有】【他職種との連携】【看護師間の連携】【退院にむけての生活調整】であった。

IV. 考察

退院支援の現状は、チームでの情報共有が効果的に行えておらず、退院支援の遅れが生じている。A 病院がチー

ムでの連携不足がある要因として、入院時から退院を見据えた情報収集が十分に行えておらず、ケアの実施までプライマリーナースに頼っていることや他職種カンファレンスが効果的に実施できていないことが考えられる。細田はチーム医療を行うことで患者の全体を見ることができ、最も有用な医療サービスを提供できると述べている。また、チームでの看護師の役割は、複数の専門職の個々の働きを統合し、安全な患者・家族ケアを提供することである。患者や家族が退院後も安心して生活を送るため、課題としてチームでの効果的な情報の共有や、他職種カンファレンスの体制の見直しが必要であると考えられる。

V. 結論

1. A 病院の現状として【情報共有】【他職種との連携】【看護師間の連携】【退院にむけての生活調整】の 4 つのカテゴリーが抽出された。
2. 課題はチーム内での情報共有や他職種との連携を図り、チーム医療の強化をしていく。